

令和8年度

# これからの子育て支援 ～安心して子育てができるまちを目指して～

少子化が進む中、自治体は子育てをめぐる様々な課題に直面し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制を確保することが求められています。

この研修では、地域における子育て支援の現状や課題を把握し、先進事例等を通じて、すべての子どもや子育て家庭が安心して豊かに暮らせるまちづくりの実現を目指した子育て支援について考えます。

## 研修の ポイント

- 地域の実情に応じた子育て支援施策を展開するための制度や手法、今後の展望等を学ぶ
- 妊娠期から子育て期までの様々な支援を目的としたこども家庭センターの役割と今後の展開について理解する
- 自治体での様々な事例から、それぞれの自治体で抱える課題の解決につながるヒントを探る

## 開催要領

日程	令和8年7月21日(火)～7月23日(木) (3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	少子化対策、子育て支援業務に携わる市町村の職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	15,350円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料代等を含みます。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	令和8年6月9日(火)まで
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和8年

7月  
21日(火)

11:00~

**入寮受付・昼食**

12:30~

**開講・オリエンテーション**

13:00~14:10

**講義 子育て支援施策の動向**

こども家庭庁長官官房参事官(総合政策担当)付地方連携推進室長 江口 友之 氏  
こども基本法に基づくこども大綱や、こども家庭庁が行う自治体の取組を支援する施策の内容、国の動向、今後の展開等についてお話しいただきます。

14:25~16:35

**講義 これからの子育て支援を考える**

～子育て家庭を地域で支えるために～

淑徳大学総合福祉学部 教授 佐藤 まゆみ 氏

地域における子育て支援の現状と課題、子育て家庭を地域で支えるために子育て業務に携わる自治体職員に求められる考え方、対応に求められる知識や心構えなどについてお話しいただきます。

16:50~17:30

**演習導入**

18:00~

**交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

**講義 妊娠期から子育て期まで包括的に子育て家庭を支援する**

公益社団法人母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代 氏

切れ目ない支援体制や、今後子育て家庭の支援の中核を担うこども家庭センターにおける母子保健及び子育て支援と各関係機関との連携強化も含め、安心して子育てができる地域づくりについてお話しいただきます。

13:00~14:00

**事例紹介 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援  
～伊達市の取組～**

福島県伊達市こども家庭センター 専門保健師兼統括支援員 橘内 祐子 氏

コーディネーター:公益社団法人母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代 氏

妊娠期から子育て期にわたって安心して子育てができる環境づくりを推進し、子育てに関する様々な相談や関係機関との連携、産前・産後のサポート事業をはじめとした子育て支援施策についてご紹介いただきます。

14:15~15:15

**事例紹介 子どもの居場所づくり支援 ～奈義町の取組～**

岡山県奈義町こども・長寿課 副参事 立石 奈緒子 氏

コーディネーター:公益社団法人母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代 氏

子どもの居場所づくり支援体制の構築に向けた関係機関との連携、保護者との信頼関係の構築など、地域ぐるみで支援する子どもの居場所づくり事業をはじめとした子育て支援施策についてご紹介いただきます。

15:30~17:30

**演習 持ち寄り事例による課題解決フォーラム(グループ討議)**

公益社団法人母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代 氏

2日間の講義・事例紹介などから学んだことを踏まえて、各自の持ち寄り事例をもとに現場の課題を共有し、その対応策についてグループで討議します。

9:25~14:10

**演習 持ち寄り事例による課題解決フォーラム  
(グループ討議・発表・講評)**

公益社団法人母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代 氏

前日に続き、グループごとに討議した内容や課題解決に向けた取組案を発表していただき、講師より講評をいただきます。

14:10~14:40

**ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

令和8年

7月  
22日(水)

令和8年

7月  
23日(木)

本研修の他、子育て支援・母子保健部局に関する研修を開催予定です。  
次のような違いがございますので、申込みにあたっての参考にしてください。詳細についてはJIAMホームページをご覧ください。

研修名	研修期間	対象職員	募集開始
当研修 これからの子育て支援 ～安心して子育てができる まちを目指して～	令和8年7月21日(火)～23日(木)	少子化対策、子育て支援業務に携わる市町村の職員	4月24日
	(内容) 地域における子育て支援の現状や課題を把握し、先進事例等を通じて、まちぐるみで取り組む子ども・子育て支援について考える。		
保育士等のための 教育・保育行政と運営	令和8年7月13日(月)～15日(水)	保育士、保育教諭及び幼稚園教諭	4月24日
	(内容) 保育士、保育教諭および幼稚園教諭が対象。 自治体が進める子育て支援の現状や最新の動向、今後の方向性等について把握するとともに、教育・保育現場に求められる多様なニーズへの対応や教育・保育に関わる人材育成、これからの保育所・認定こども園・幼稚園のあり方について考える。		